

みやぎの木づくり運動

# みやぎ材利用 のススメ

＜みやぎ材活用事例集＞ VOL.6



●もくもくハウス仙台店の商品



●名取市図書館どんぐり子ども図書館

# みやぎの木づかい運動とは？

県内の森林資源は、スギを中心とする人工林の成長により、良質な県産材を安定的に供給できる時期を迎えています。

この森林資源を有効利用することにより、森林の整備が推進され、ひいては森林が持つ「災害の防止」や「地球温暖化の防止」、「水資源のかん養」といった公益的機能の発揮にもつながります。

県では、一層の県産材の利用拡大を図るため、県内の市町村、関係団体、企業等と広く連携し、社会全体で県産材利用推進のPRを行う「みやぎの木づかい運動」を展開しています。

合い言葉は、～身近なところから県産材を使おう～

①宮城教育大学教職大学院の働きかけにより、一部の中学校の技術家庭科に県産木材が使用されました。

## ●みやぎの木づかい事例



## ●道路標識柱



②宮城県産合板を使用し開発したテーブル・ベンチ

### ■製品に関する問い合わせ先

- ①仙台市立将監中学校（荒明先生） 電話 022-373-1286
- ②(株)イトーキ 電話 022-266-3511



### みやぎの木づかい運動シンボルマーク

みやぎの木づかい運動を统一的に推進するためのシンボルマークです。みやぎの「M」をモチーフに、水と緑に恵まれた豊かな県土から生まれた県産材を利用した木製品をアピールする県民の姿がデザインされています。

# みやぎ材利用センター

みやぎ材製品のワンストップサービス窓口として「みやぎ材利用センター」が平成18年7月にオープンしました。

みやぎ材利用センターは、住宅や公共施設建築に使用する建築資材や土木用資材などの宮城県産木材製品を「優良みやぎ材」として安定的に供給するとともに、消費者から信用され、安心して利用していただけるよう、産地や生産者、含水率、強度などの製品情報を提供まいります。

製品に関するお見積もり、ご注文等は、下記の建築資材部、土木資材部、合板資材部まで直接お問い合わせ下さい。

## 建築資材部



### ●主な取扱商品

構造材(土台・柱・梁・桁など)造作材(天井・敷居・鴨居・枠材・床材・壁面材など)・下地材などの建築用資材



県産材をふんだんに使った住宅は、住む人に暖かみと安らぎを感じさせてくれます。また、木は本来、強度・断熱性・耐火性・耐久性などバランスのとれた能力を持っています。



### ■問合せ先

〒983-0036  
仙台市宮城野区苦竹2-7-30  
(宮城木材文化ホール内)  
TEL.022-239-2011 (FAX兼)

## 土木資材部



### ●主な取扱商品

杭丸太・加工丸太・チップ材などの土木用資材



道路の法面工事など修景を必要とする工事や、急勾配護岸工、擁壁工、流路工等に利用されています。



木製の防風垣は、塩害にも強いことから海岸地域での利用に適しています。

### ■問合せ先

〒981-3601  
黒川郡大衡村大瓜字沓掛112  
(宮城県森連大衡綜合センター内)  
TEL.022-345-2205(代)  
TEL.022-345-2948

## 合板資材部



### ●主な取扱商品

県産合板  
(構造用合板・型枠用合板・圧物合板・長尺合板など)



厚物合板を床に使うと、灯打ち梁と根太の省略で施工が容易になり、地震に対する性能がアップします。



全国各地で、地元産合板を候補者ポスター掲示用看板として使用されています。

### ■問合せ先

〒986-0005  
石巻市大瓜字棚橋下待井65-1  
(石巻地区森林組合内)  
TEL.0225-93-1711(代)  
TEL.0225-93-1707

# 優良品やぎ材とは？

みやぎ材利用センターでは、宮城県産木材を原料に県内で加工された木製品について、規格や寸法、含水率などの品質を検査し、合格した製品を「優良品やぎ材」として供給しています。

認証シール

優良品やぎ材



品質を検査し、合格した木製品には、安心・安全の証として「優良品やぎ材認証シール」を貼付します。また、原木生産地名や製材・加工社名などを証明するため、「優良品やぎ材認証書」も交付します。



優良品やぎ材の検査の様子

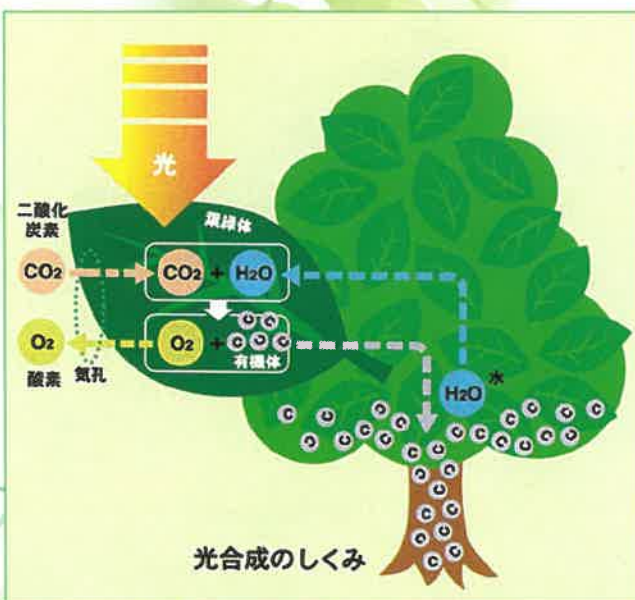


検査に合格し、優良品やぎ材認証シールを貼り付けられた木材

優良品やぎ材で建築したモデルルーム「優良品やぎ材の家」  
場所：宮城木材文化ホール地内



# 炭素と二酸化炭素のおはなし



地球温暖化の主な原因となる二酸化炭素を大気中から吸収し、蓄えてくれる森林は、植林を繰り返すことで永続的に木材を産出します。

木材で住宅等の建築物をつくることは、環境に負荷を与えないばかりか、炭素を街の中で蓄えるという、理想的な循環系を生み出します。

## 家1軒でどのくらい二酸化炭素を蓄えているのでしょうか？

木材1㎡当たりの重量は比重が0.4なので0.4tになり、炭素の貯蓄量は重量の50%なので、0.2tとなります。この炭素の量を二酸化炭素に換算すると(炭素の量の約3.7倍)、約0.74tとなります。

したがって、住宅1棟(延床面積40坪程度)あたり、平均的な木材使用量20㎡を当てはめると、吸収している二酸化炭素の量は、約15tとなります。

# もくもくハウス仙台店がオープンしました。

平成23年9月1日、登米市津山町にある「もくもくハウス」が仙台市内に支店をオープンしました。開店初日はオープニングセレモニーが行われました。



所在地 仙台市宮城野区東八番丁91-1  
GALAWEST1  
(仙台市宮城野区小田原にある「アンパンマンミュージアム」の近くです。)



## みやぎ木のやすらぎ空間確保対策事業

宮城県では、県民のみなさんに安心・安全な木のやすらぎの空間を提供するとともに、その事例について広くPRすることにより、県産材製品の利用促進と木造・木質化施設の普及促進を図ることを目的とし、下記の助成事業を実施しています。

### 1、事業内容

公共施設等における木材の良さを活かした内装等のモデル施工及びPR活動に対する助成

### 2、対象事業実施主体

市町村又は公益法人、社会福祉法人、学校法人、NPO法人等

### 3、補助率等

事業費の3分の1以内

### 4、要件等

- (1) 木材の特性を活かしたモデル施工として工夫がなされていること。
- (2) 木材の良さ・地域材利用の意義等がアピールされ、波及効果が期待できること。
- (3) 使用材料は、品質の明確な製品である「優良みやぎ材」等を活用したものであること。

### 5、事業の詳細な問い合わせ先

- |                        |                |                         |                |
|------------------------|----------------|-------------------------|----------------|
| ●大河原地方振興事務所林業振興部       | 電話0224-53-3249 | ●東部地方振興事務所林業振興部         | 電話0225-95-1436 |
| ●仙台地方振興事務所林業振興部        | 電話022-275-9252 | ●東部地方振興事務所登米地域事務所林業振興部  | 電話0220-22-6125 |
| ●北部地方振興事務所林業振興部        | 電話0229-91-0719 | ●気仙沼地方振興事務所農林振興部        | 電話0226-24-2535 |
| ●北部地方振興事務所栗原地域事務所林業振興部 | 電話0228-22-2381 | ●宮城県農林水産部林業振興課みやぎ材流通推進班 | 電話022-211-2912 |



# 公共施設等木質化の事例

大崎市

虹の精保育園



●園児が素足で気持ちよく過ごせるよう県産スギの無垢のフローリング仕上げです。

白石市

萬歳楽山登山口あずまや・トイレ



●認証材である優良みやぎ材を使用した施設です。

村田町

大河原消防署村田出張所



●木造で建築し、内装も一部木質化しています。

柴田町

### 観光物産交流館「さくらの里」



●構造の大部分に優良品やぎ材を使用し、地元の特産品が販売されています。

石巻市

### 相川保育所・北上子育て支援センター



●木のぬくもりが感じられるよう腰壁に県産スギを使用しています。

川崎町

### 川崎こころ病院 こころリハビリセンター



●エントランスは県産ヒノキを使用し、落ち着いた雰囲気があります。

石巻市

### 治山工事



●スギ小丸太を型枠に使用しています。

## 県公共施設の木質化事例 仙台合同庁舎



●県産ヒノキを加工した壁紙を使用したモデル施工です。

## 優良みやぎ材使用住宅施工例



●構造材はもちろん内外装の一部にも優良みやぎ材を使用しています。

●お問い合わせ先●

### 宮城県 農林水産部 林業振興課

〒980-8570宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

電話: 022-211-2912

FAX: 022-211-2919

ホームページ: <http://www.pref.miyagi.jp/ringyo-sk/>

E-mail: [rinsin@pref.miyagi.jp](mailto:rinsin@pref.miyagi.jp)



この印刷物は大豆油インキを使用し印刷されています。  
この印刷物は、4,200部作成し1部あたりの単価は21円です。

平成24年3月作成